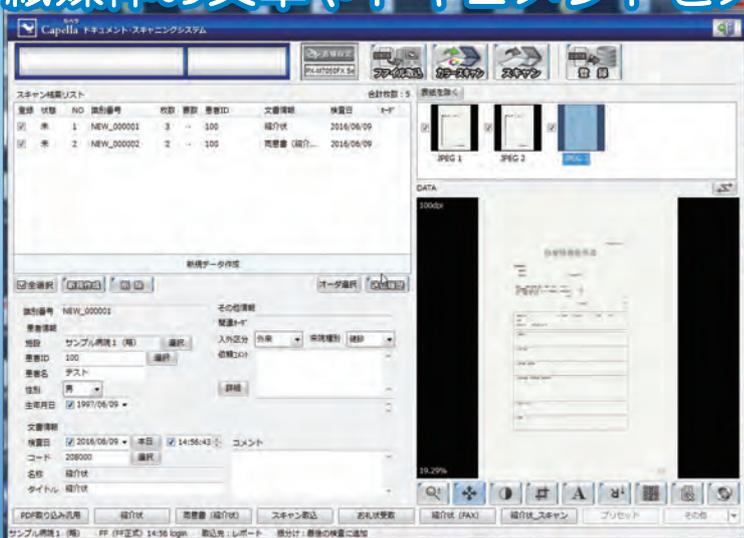




## 院内に点在する診療情報に関する紙媒体の文章やドキュメントをスキャンし一元的に管理



文書をスキャンしてサーバで自動整理

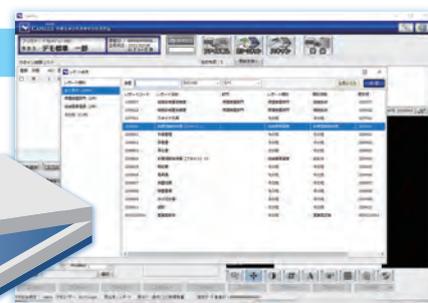


文書種類選択で簡単スキャン

Capella (カペラ) は院内の様々な文書を場所を選ばずスキャンすることで一元的に文書を管理できます。1次元・2次元のバーコードの自動認識が行え、STELLAR上で自動的に整理されます。加えて、主治医などへ開封確認依頼を設定できます。また電子カルテ等のオーダとも連携ができ、スキャンの進捗管理が行えます。

### ① 専用画面で効率スキャン業務

患者選択した状態で、スキャン後に任意で設定されたボタンを押下するだけで、簡単に登録ができます。単なるスキャンだけでなく、開封依頼やコメント・キーワードなども登録ができ、検索をすることができます。



### ② バーコードの自動認証

バーコードは1次元、2次元共に自動認識できます。文書にバーコードが無い場合でも台紙を文書の種類ごとに挟み、複数の文書を一度にスキャンすることで、一度に取り込めます。スキャナーはTWAIN対応機種であれば既存のスキャナーを利用でき、ライセンスフリーなので院内どこでもスキャンできます。

### ③ カルテのオーダ連携とスキャンの進捗管理

電子カルテからのオーダも取込み、オーダに対するスキャンが行えます。これにより検査としてのスキャン取込みやスキャン状態の進捗なども管理できます。また、オプションとしてOCR機能があり、スキャンした文書を文字データ化し入力作業の効率化や文字の検索を実現します。

